

子育てコラム

新学期に向けて

進

級・進学季節、お子様の様子はいかがですか。希望を持ち頑張ろうと思っ
ている子も多いことでしょう。新学期スタート前後のこの時期、親子とも期待や不安があると思いますが、どのように子どもを見守り支えていけばよいでしょうか。

学年末の様子はどうでしたか？元気に登校していたようならあまり心配はいりませんが、登校を渋る様子があったなど不安がある場合は、どうしたらよいでしょうか。
ぜひ春休みに子どもの話をよく聞いてあげましょう。よく聞くというのは、改まって聞くということではなく、普段から子どもの様子を観察して何か言いたいことがあります。あるいは話しかけてきた時を逃さず、しっかりと耳

現在、家庭での教育力の低下が問題になっています。このコーナーでは、子育てに悩む皆さんに子育てのヒントをシリーズで提案していきます。

を傾けてあげることです。そうすることで子どもは安心して、また力がわいてきます。

よく子どもの気持ちを聞くことは、親が思う以上に力を発揮してくれるので普段から親子の会話を増やしてコミュニケーションを取り、子どもが悩みや心配事を話しやすい関係を築いておくことが大切です。

小

学校の入学に際しては、「勉強って楽しいよ」「お友達が増えるね」など学校が好気になるような声掛けをし、また中学校の入学に際しても「大変だよ」ではなく、今までより深くおもしろい学びができること、部活や新しい友人ができることなどを明るく語って頂きたいと思えます。

また進級の場合、クラス替えでメンバーが変わって良いチャンスになることもありませんが、仲良しの友達と別れてしまったり、勉強が難しくな

ってわからなくていやになってしまふことがあります。

そんなことが重なって学校に行きたくないと渋るかもしれません。親は不安から、子どもを質問責めにしたり叱咤激励してしまいがちですが、そういう時こそどっしり構えて焦らず心配しすぎず、まずは子どもの気持ちを理解してあげたいものです。「そう、たいへんだね。大丈夫だよ」と親に言われると、案外子どもは大丈夫な気がするものです。

新学期しばらくは、子どもが帰った時の様子に注意して何か不安な様子があれば、しっかりと話を聞いてその不安な気持ちを受け止めてあげましょう。

（家庭教育指導員 加瀬）
問合せ

生涯学習課

☎ 0479(80)7131

